

2023年度 心理学演習1・3年間予定表

2023/4/2

※本科目を受講の際には、必ず心理統計学1、心理学演習2で利用しているデータ保管用メディアを通年に渡って持参すること。

※本予定表は対面授業の場合の予定であるが、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては遠隔授業に変更される可能性がある。早稲田メールからの連絡に随時注意すること。

春 期 (心理学演習1)					
月 日	時 間	場 所*	シラバス記載テーマ	教 員	備 考
4月17日(月)	全班 13:10~15:10 (終了時刻は予定)	128	第1回: 演習概説	心理学コース 教員全員	心理学コース教員(担当教員含)の紹介、班分け・連絡係決定 演習の位置づけ: 片平建史(14:10~15:10 予定)
4月24日(月)	全班 13:10~14:40 14:55~15:25	128	第2回: レポートの書き方 実験「鏡映描写」の解説	片平建史 神前裕	レポートの書き方 鏡映描写実験の解説
	ABCD班 15:35~17:05 EFGH班 17:20~18:50	AE班 333 BF班 334 CG班 335 DH班 336	データ収集	菅原通代(AE班) 藤井朋子(BF班) 三枝高大(CG班) 山田千晴(DH班)	レポート提出: 鏡映描写レポート(レポートAとする)は、WordファイルをWaseda Moodle上へ5月8日(月)12:30までに提出。また、それを印刷したものを5月8日(月)の授業に持参すること。ネット接続の問題で提出できないことのないよう早めに提出することが望ましい。
5月1日(月)	ABCD班 13:10~15:55 EFGH班 13:10~15:55	34号館 356 34号館 357	第3回: コンピュータ実習	三枝高大 菅原通代	コンピュータを使用したレポート作成の基礎技能の習得を目標とする。 鏡映描写実験データを用い、訂正レポート作成のための資料を作成する。
5月8日(月)	全班 13:10~16:25	128	第4回: 論文の書き方	片平建史	論文の書き方: 論文に何を書くのか、如何に書くのかの解説および簡単な演習。レポート自己訂正法の学習。データ解析結果を含めたレポートの書き方の具体的例を提示する。 レポート提出: 授業の内容を基に、自己訂正したレポート(レポートBとする)をWaseda Moodle上へ5月15日(月)12:30までに提出。また、それを印刷したものを5月15日(月)の授業に持参すること。
5月15日(月)	EFGH班 13:10~14:40 ABCD班 14:55~16:25	AE班 128 BF班 333 CG班 334 DH班 335/6	第5回: 鏡映描写実験を振り返る / 実験法概論	菅原通代(AE班) 藤井朋子(BF班) 三枝高大(CG班) 山田千晴(DH班)	鏡映描写実験ではどんな実験仮説を検討したかったのか? 鏡映描写実験の問題点を指摘し、各自で実験計画を考案する。 独立変数、従属変数、剰余変数の概念的理解とその具体的実験への変換を考える。 実験とは何か。利点、欠点、限界点。
5月22日(月)	全班 13:10~15:40	128	第6回: 統計的仮説検定1	菅原通代	統計的仮説検定の一般理論、基本的な考え方
5月29日(月)	全班 13:10~16:25	128	第7回: 統計的仮説検定2	菅原通代	t検定と分散分析(実験計画法) レポート提出: 返却されたレポートBに対するコメントを基に、自己訂正したレポート(レポートCとする)を提出。締切6月12日(月)12:30

*場所: 128→32号館1階128教室 333、334、335、336→32号館3階333、334、335、336教室

月 日	時 間	場 所*	シラバス記載テーマ	教 員	備 考
6月5日(月)	ABCD班 13:10~14:10 EFGH班 14:40~15:40	34号館357	第8回:インターネットによる 文献検索と研究倫理	片平建史	文献検索と研究倫理について演習を行う。
6月12日(月)	A班 13:10~15:10 B班 15:40~17:40	333/4	第9回:実験「記憶」	藤井朋子	現象に関する説明とコンピュータによる実験 レポート提出: 締切6月19日(月)12:30
	C班 13:10~15:40 D班 16:10~18:40	335/6	第9回:実験「反応時間」	山田千晴	
	EFGH班 13:10~16:25	128	第9回:観察法1-1	清水由紀	
6月19日(月)	E班 13:10~15:10 F班 15:40~17:40	333/4	第10回:実験「記憶」	藤井朋子	現象に関する説明とコンピュータによる実験 レポート提出: 締切6月26日(月)12:30
	G班 13:10~15:40 H班 16:10~18:40	335/6	第10回:実験「反応時間」	山田千晴	
	ABCD班 13:10~16:25	128	第10回:観察法1-2	清水由紀	
6月26日(月)	C班 13:10~15:10 D班 15:40~17:40	333/4	第11回:実験「記憶」	藤井朋子	現象に関する説明とコンピュータによる実験 レポート提出: 締切7月3日(月)12:30
	A班 13:10~15:40 B班 16:10~18:40	335/6	第11回:実験「反応時間」	山田千晴	
	EFGH班 13:10~16:25	128	第11回:観察法2-1	清水由紀	
7月3日(月)	G班 13:10~15:10 H班 15:40~17:40	333/4	第12回:実験「記憶」	藤井朋子	現象に関する説明とコンピュータによる実験 レポート提出: 締切7月10日(月)12:30
	E班 13:10~15:40 F班 16:10~18:40	335/6	第12回:実験「反応時間」	山田千晴	
	ABCD班 13:10~16:25	128	第12回:観察法2-2	清水由紀	
7月10日(月)	全班 13:10~14:40	128	第13回:観察法、記憶、反応時間を振り返る 観察法 (清水)		観察法に関する振り返りを行う。配布した資料等を持参すること。
	AB班 CD班 EF班 GH班	場所は備考を 参考のこと	14:55~16:25 Discussion 記憶 (藤井) AB 記憶 (板口) CD 反応時間 (山田) EF 反応時間 (三枝) GH	16:40~18:10 Discussion 反応時間 (三枝) AB 反応時間 (山田) CD 記憶 (板口) EF 記憶 (藤井) GH	実験ではどんな実験仮説を検討したかったのか? 実験の問題点を指摘し、各自で実験計画を考案する。独立変数、従属変数、剰余変数の概念的理解とその具体的実験への変換を考える。 山田先生: 333/334, 三枝先生: 335/336 藤井先生: 33号館731, 板口先生: 128

*場所: 128→32号館1階128教室 333、334、335、336→32号館3階333、334、335、336教室

月 日	時 間	場 所*	シラバス記載テーマ	教 員	備 考
7月24日(月)	前半 EF班 13:10~13:55 14:10~14:55	128 335/6	第14回:各種供覧「動物実験」 第14回:各種供覧「生理実験」	神前裕 田中雅史	時間と場所については変更可能性あり、掲示板上に注意。 動物実験に関する供覧を行う。 生理実験に関する供覧を行う。
	GH班 13:10~13:55 14:10~14:55				
	後半 AB班 15:25~16:10 16:25~17:10	128 335/6	第14回:各種供覧「動物実験」 第14回:各種供覧「生理実験」	神前裕 田中雅史	
	CD班 15:25~16:10 16:25~17:10				

秋 期 (心理学演習3)

月 日	時 間	場 所*	シラバス記載テーマ	教 員	備 考
10月9日(月)	ABCD班 13:10~14:10 EFGH班 14:40~15:40	34号館 356	第1回:調査法概論	三枝高大	調査とは何か。利点、欠点、限界点。実験法との比較。
10月16日(月)	全班 13:10~17:40	128	第2回:精神物理学的測定法実習「ミュラーリア錯視」	藤井朋子	「ミュラー・リア錯視」の実験等を行いながら、代表的な3種類の精神物理学的測定法を体験する。 実験では、333、334、335/6教室も使用する。 レポート提出:締切10月30日(月)12:30
10月23日(月)	全班 13:10~16:10	128	第3回:検査測定法実習	藤野京子	講義:性格を測るとは?概論・性格検査 演習:YG性格検査実施と採点
	EFGH班 16:25~17:10 ABCD班 17:25~18:10	AE班 128 BF班 333 CG班 334 DH班 335/6	第3回:「研究を体験する」に関するガイダンス	竹村和久(AE班) 神前裕 (BF班) 藤井朋子(CG班) 三枝高大(DH班)	12月4日より始まる「研究を体験する」の準備をこの週より開始する。各班で話し合いの上、実験法、調査法、観察法の方法を用いた研究テーマを1つ決め、10月30日(月)12:30までに心理事務所に提出する。担当教員の割り当てを11月13日までに発表するので、その発表に基づき、各班ごとに具体的な研究計画を立て、12月4日の授業までにまとめておくこと。詳細は授業内で説明する。
10月30日(月)	全班 13:10~17:10	128	第4回:尺度構成法実習	三枝高大	尺度構成法 講義:心理尺度を作る 演習:概論・テーマの決定(班別)

*場所:128→32号館1階128教室 333、334、335、336→32号館3階333、334、335、336教室

月 日	時 間	場 所*	シラバス記載テーマ	教 員	備 考
1 1月 6日 (月)	全班 13:10~15:10	128	第5回: 検査測定法実習	藤野京子	基本的なデータ解析実習と講義 レポート提出: 締切 11月 20日 (月) 12:30
1 1月 13日 (月)	全班 13:10~18:40	128	第6回: 尺度構成法実習	三枝高大	尺度構成法 質問紙をつくる (質問紙作成作業のため、327 教室も使用予定)
1 1月 20日 (月)	EFGH班 13:10~16:25 ABCD班 16:40~19:55	34 号館 356	第7回: 尺度構成法実習	三枝高大	尺度構成法 データの分析 レポート提出: 締切 12月 4日 (月) 12:30
1 1月 27日 (月)	全班 13:10~14:00	128	第8回: 尺度構成法実習	三枝高大	尺度構成法 尺度構成法に関する解説(全体講義)
	前半 14:10~15:10 後半 15:25~16:25	場所は備考を 参考のこと	第8回: 検査測定法・尺度構成 法を振り返る	藤野・三枝	検査測定法・尺度構成法に関するDiscussion。A-D班、E-H班の二つに別 れ、藤野先生、三枝先生両先生とのDiscussionを行う。 ABCD班 前半: 藤野先生 (128)、後半: 三枝先生 (34 号館 356) EFGH班 前半: 三枝先生 (34 号館 356)、後半: 藤野先生 (128)
1 2月 4日 (月)	前半 13:10~14:40 後半 14:55~16:25	128、333、 334、335/6	第9回: 研究を体験する①	片平・神前・ 竹村・田中・日野	研究計画を班内で発表し、担当教員を交えて討議しあう。 討議結果に基づき、班で1つの計画を策定し、それを1月15日の発表の ためにまとめあげる。(時間、場所の割当ては後日掲示)
1 2月 11日 (月)	前半 13:10~14:40 後半 14:55~16:25	128、333、 334、335/6	第10回: 研究を体験する②	片平・神前・ 竹村・田中・日野	研究計画を班内で発表し、担当教員を交えて討議しあう。 討議結果に基づき、班で1つの計画を策定し、それを1月15日の発表の ためにまとめあげる。(12月4日の続き)
1 2月 18日 (月)	前半 13:10~14:40 後半 14:55~16:25	128、333、 334、335/6	第11回: 研究を体験する③	片平・神前・ 竹村・田中・日野	研究計画を班内で発表し、担当教員を交えて討議しあう。 討議結果に基づき、班で1つの計画を策定し、それを1月15日の発表の ためにまとめあげる。(12月11日の続き)
1 2月 25日 (月)	前半 13:10~14:40 後半 14:55~16:25	128、333、 334、335/6	第12回: 研究を体験する④	片平・神前・ 竹村・田中・日野	研究計画を班内で発表し、担当教員を交えて討議しあう。 討議結果に基づき、班で1つの計画を策定し、それを1月15日の発表の ためにまとめあげる。(12月18日の続き)
1月 15日 (月)	全班 13:10~17:00	128	第13回: 研究を体験する⑤ (研究計画発表会)	担当教員全員	各班からの代表が研究計画の内容を発表し、クラス全体で討議する。各 班の割当て時間は20分の予定(質疑含む)
	全班 17:15~18:00	128	総括コメント	運営主任	※ その他: 本演習担当以外の心理学コース専任教員も参加予定
1月 22日 (月)	前半 13:10~14:10 後半 14:20~15:20	128、333、 334、335/6	第14回: 「研究を体験する」 を振り返る	片平・神前・ 竹村・田中・日野・ 藤井・三枝	発表会を踏まえて、各班ごとに研究計画の反省点などを振り返る。

*場所: 128→32 号館 1 階 128 教室 333、334、335、336→32 号館 3 階 333、334、335、336 教室